

邦銀初！ ESG アクセラレータープログラム 「MUFG ICJ ESG アクセラレーター」 大賞受賞企業2社を発表

株式会社三菱UFJ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：半沢淳一、以下 三菱UFJ銀行）は、ベンチャー領域においてESG投資を行うインクルージョン・ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：服部結花、以下インクルージョン・ジャパン）とともに、ESG アクセラレータープログラム「MUFG ICJ ESG アクセラレーター」の大賞企業を選出いたしました。カテゴリ-A 脱炭素／サーキュラーエコノミー ハードテック部門は「マイクロ波化学株式会社」、カテゴリ-B 脱炭素／サーキュラーエコノミー ソフトウェア・DX 部門は「株式会社 sustainacraft」がそれぞれ大賞を受賞いたしました。大賞と合わせて、協賛企業との連携を加速させる「協賛企業賞」およびデモデイ参加者の投票によって決まる「ICJ賞」の授与を行いました。

本プログラムの公式ホームページでは、全デモデイ参加企業の事業詳細と審査員講評を公開しておりますので是非ご覧ください。

「MUFG ICJ ESG アクセラレーター」公式サイト

<https://www.ESGaccelerator.com>



【大賞受賞企業の詳細と審査員コメント】

■ カテゴリーA 脱炭素／サーキュラーエコノミー ハードテック部門 大賞受賞企業

企業名	事業内容
マイクロ波化学株式会社 (本社：大阪府吹田市、 代表取締役：吉野 巖)	化石燃料を用いた従来の製造プラントを電化し、「マイクロ波化学プラント」を実現するために、ラボ及びベンチ・パイロット機の研究開発から実機的设计・導入・立ち上げに至るエンジニアリングまで、ワンストップでソリューションを提供
審査員講評	
<p>プラントの電化というものが非常に重要となってきたなかで、かなり確度の高いソリューションを作り、実証も始まっており、本当に使っていただきたい企業の評価も得つつある。熱源の電化はカーボンニュートラルの本丸なので、是非世界に広げていってほしい。</p> <p>株式会社ニューラル 代表取締役 CEO 夫馬賢治様 Woven Capital Holdings, Inc. Senior Manager Business Development & Strategy Ian Kim 様 北海道大学理事 元・日東電工株式会社 CTO 梅原俊志様</p>	

■ カテゴリーB 脱炭素／サーキュラーエコノミー ソフトウェア・DX 部門 大賞受賞企業

企業名	事業内容
株式会社 sustainacraft (本社：東京都千代田区、 代表取締役：末次浩詩)	衛星ベースの低コストな森林モニタリングソリューションを用いることで、森林保全などカーボンクレジットプロジェクトのオペレーション・成果を、透明性を担保した形で開示するプラットフォームを構築。民間事業者の資金を森林プロジェクトに循環させる構造を実現
審査員講評	
<p>ビジネスモデル・サービスが明確であると同時に、環境へのインパクトが非常に大きい。衛星の技術を使ったリモートセンシングは日進月歩で進む中、その最前線をフォローできており、世界に展開することが期待できる。</p> <p>大阪大学国際公共政策研究科教授 前・国連大使 星野俊也様 BEworks Regional Director of Japan 松木一永様 MPower Partners プリンシパル 佐久間優奈様</p>	

【協賛企業賞および ICJ 賞の受賞企業】

ご提供	受賞企業
関西電力賞	僕と私と株式会社
三菱重工業賞	ZEROBILLBANK JAPAN 株式会社
レオス・キャピタルワークス賞	株式会社 EX-Fusion
SAP.io 賞	株式会社 sustainacraft
AWS activate 賞	株式会社 MaaS Tech Japan
東京センチュリー賞	株式会社 bajji
日本 IBM 賞	株式会社 bajji
日ノ樹賞	AC Biode 株式会社
福岡ソノリク賞	株式会社 MaaS Tech Japan
ブレインパッド賞	WED 株式会社
日本マイクロソフト賞	株式会社 sustainacraft
三菱地所賞	株式会社 EX-Fusion
三菱 UFJ 銀行賞	株式会社 sustainacraft
ICJ 賞	株式会社 bajji

【MUFG ICJ ESG アクセラレーター詳細】

三菱 UFJ 銀行とインクルージョン・ジャパンは、2025 年に向けて世界から注目され、変わり続ける「大阪」を、脱炭素社会を実現するための実証フィールドとして、全国・世界から参加ベンチャー企業を募集する「MUFG ICJ ESG アクセラレーター」を開催いたしました。本プログラムを通じて、ベンチャー企業、事業会社、ベンチャー・キャピタルを含めた投資家の協働を生み出し、脱炭素・サーキュラーエコノミーの実現に向けた事業開発を加速させることを目的としています。

98 社のベンチャー企業の皆さまにご応募いただきました。各社との面談を経て、カテゴリ A 脱炭素／サーキュラーエコノミー ハードテック部門、カテゴリ B 脱炭素／サーキュラーエコノミー ソフトウェア・DX 部門の 2 部門から各 7 社、計 14 社のベンチャー企業をファイナリストとして選出し、インクルージョン・ジャパンのメンバーとの事業検討をはじめ、協賛企業との事業提携に向けた検討が行われました。

4 月 27 日（水）にデモデイが行われ、各領域の専門家による厳正な審査のうえ、大賞企業が決定しました。また、最終選考に選出された 14 社から、協賛企業による協賛企業賞に加えて、デモデイ参加者の投票によって決まる「ICJ 賞」が選出されました。

本プログラムは閉幕となりますが、実際に社会を良い方向に変えていく実装は、これからとなります。「終わりであり、始まりである」という新たな気持ちで、ベンチャー企業、事業会社、専門家の皆様と力を合わせ、新たな事業創造に尽力してまいります。

【問い合わせ先】 <https://www.ESGaccelerator.com>